

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

モットー

本物の食材をお客様に提供し、大切な人と過ごせる空間を演出。食材・空間・サービスへのこだわり。

2 中長期の経営戦略

1. とらふぐ調達力の安定化

株式会社長崎ファーム平戸養殖場での自社養殖数拡大と養殖技術向上。生産者ネットワーク構築で仕入価格安定を実現。

3. 従業員教育と人材育成

スタッフへのおもてなし教育。IT活用でナレッジ向上。独立教育プログラムとのれん分け制度で新規ベンチャー企業家を輩出。

2. 食材安全性の確保と情報発信

国産高級とらふぐのトレーサビリティシステム開発・運営。6次産業化推進で産直ルート開発。生産情報をお客様へ発信。

4. 経営情報システムの拡充

販売・仕入業務管理システム、トレーサビリティシステムを活用。食材コスト・養殖コスト・加工コストの適正化で高品質経営を実現。

3 対処すべき課題

① 国産高級とらふぐの安定調達

- ・相場変動への対策と自社養殖拡大
- ・生産者ネットワーク構築による価格安定化

② 食材安全性と消費者信頼構築

- ・トレーサビリティシステムによる透明化
- ・産直ルートで生産情報をお客様に発信

③ 店舗拡大に伴うサービス維持

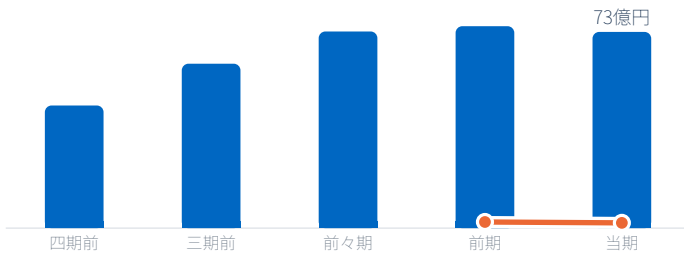
- ・スタッフ教育とIT活用によるナレッジ向上
- ・独立教育とのれん分け制度で人材育成を推進

面接で使えるポイント

- ・株式会社長崎ファームの平戸養殖場でとらふぐ自社養殖を拡大し、調達力安定化に取り組む。
- ・国産高級とらふぐのトレーサビリティシステム開発で食材の安全性と透明性を確保。
- ・独立教育プログラムとのれん分け制度で、新たなベンチャー企業家を輩出を推進。

証券コード 3067

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
73億円営業利益率
2.7%財務健康度
24点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 28.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
444万円

小売業内 265位/318社

平均年齢
33.0歳

小売業内 293位/318社

平均勤続
7.0年

小売業内 243位/318社

女性管理職
19.1%

小売業内 83位/250社

男性育休
0.0%

小売業内 176位/193社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

